

要望書

令和7年1月28日に埼玉県八潮市内の県道松戸草加線中央一丁目交差点内において、中川流域下水道の下水道管の破損に起因すると思われる陥没が起き、走行中のトラックが転落する事故が発生しました。

事故発生直後より、多くの人員や資機材を派遣いただくなど、国土交通省から全面的なご支援をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。

破損した下水道管は12市町、120万人分の汚水を集約して中川水循環センターに送水する急所施設であり、多くの県民へ約2週間にわたり下水道の使用自粛のお願いするなど、県民生活に甚大な影響が生じています。

今後、徹底的な原因究明が必要であり、それに基づく包括的な見直しが必要となる可能性があるものの、現時点で、緊急的に必要となる措置に加え、破損した下水道管の抜本的な対策を行うとともに、全国的な道路陥没事故の未然防止対策を推進し、国土強靱化の実現を図る必要があります。

また、大量のインフラが更新時期を迎えることが社会的な課題となっている中で、実際にこのような重大な事案が発生し、その根本的な原因について、現在は未だ究明されていない状況です。原因の究明が急がれるとともに、現状の耐用年数や維持管理基準、ひいては今後の流域下水道の在り方などについても、検証していく必要があります。そのため、中長期的なインフラの在り方についての見通しがつくまでは、ウォーターPPPの推進については改めて慎重に再検討が必要となります。

これらのことを踏まえて、下記事項について要望します。

記

- 今回の事故の応急対策には、高度な技術力を要するとともに、多額の費用も必要となるため、引き続き、国の技術的支援及び財政的支援をお願いします。
- 今回の事故発生箇所の本格的な復旧については、部分的な対策のみでは不十分であり、別ルートなどによる抜本的な対策が必要となるため、国からの技術的支援及び財政的支援をお願いします。
- 今回の事案を踏まえて、関係する技術基準の検証・見直しを行うとともに、より効率的・効果的で適切なインフラの管理を実現するための技術開発や地下インフラのデータベース化の推進をお願いします。
- 今回のような道路陥没事故の未然防止対策を全国的に推進するため、次期国土強靱化実施中期計画に下水道の強靱化も盛り込むとともに、必要な予算確保を図るようお願いします。その際、リダンダンシーの確保を目的とした対策についても盛り込むようお願いします。
- 現在、国が推進しているウォーターPPPについては、インフラの長期に渡る更新に目途がつくまでは、慎重に検討していただくようお願いします。また、下水道に対する国の財政的支援については、ウォーターPPPを前提条件としない制度設計を再考いただくようお願いします。
加えて、今後の流域下水道の在り方についても、検討を進めていただくようお願いします。